

1. 科目名 (単位 数)	教育実習指導 (初等) I (1単位)	3. 科目番号	SJTP3555
2. 授業担当教員	鈴木 美子		
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	教育実習は、大学で習得した知識や理論を、幼稚園で実践することにより、幼稚園教育の理解を深め、教師の使命感と保育の実践力とを身につけ、教育職としての資質を向上させることを目的とする。本授業では、実習の目的達成のための基礎知識や心構え、実践方法を扱う。具体的には、指導計画作成、保育状況把握、教材研究、指導方法、記録の仕方などについて講義や事例検討を通して学ぶ。保育の具体的な状況に応じた判断力、行動力を養うため、模擬保育や教材研究など活動を伴う授業を含める。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育の現場にかかわる人としての基本的な態度、マナー、言葉遣いを理解し、自然に振舞うことができる。</li> <li>2. 保育実習者として現場から学ぶことの意味と学び方がわかる (子どもからの学び、保育者からの学び)。</li> <li>3. 実習体験の段階 (観察、参加、実習) における実習目標と実習記録の方法はわかる。</li> <li>4. 指導計画の作成一実践一反省の過程を体験的に学習し、実践の振り返りと計画の改善の方法がわかる。</li> <li>5. 子どもの発達段階にふさわしい教材と子どもの興味関心、自発的遊びを生かした活動の展開がわかる。</li> <li>6. 子どもの活動や遊びへの関わりかた、問題状況への対応をロールプレイなどを通して身につける。</li> <li>7. 幼稚園生活の1日の流れ、保育環境の整備の仕方など、幼稚園の生活の全体について知っておく。</li> </ol>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポ ート課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演習における成果物 (記録や指導案) を提出します。</li> <li>記録の意味とどのような観点を捉えて記録をすることが必要かを学びます。また、模擬保育を振り返って幼児に添った保育の指導案を作る力をつけてください。</li> </ul>		
10. 教科書・参考 書・教材	<b>【教科書】</b> 関口はつ江編『自分をいかす保育実習ハンドブック』大学図書出版 2022年 文部科学省『幼稚園教育要領解説』フレーベル館、2018年 内閣府・文部科学省・厚生労働省『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』フレーベル館、2018年 東京福祉大学編『幼稚園教育実習の手引き』		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○成績評価の規準</li> <li>1 決められた書類作成・提出 (計画表、課題レポートの記入の作成と提出) ができる</li> <li>2 保育者としての言動 (態度、マナー) が取れる。</li> <li>3 指導技術 (模擬保育等) が身に付いている。</li> <li>4 保育の評価・反省 (記録作成、考察、反省分作成) ができる。</li> <li>○評定の方法</li> <li>1 グループ活動 (指導案作成、模擬保育実践・反省) 30%</li> <li>2 模擬保育への積極的参加、記録の作成 40%</li> <li>3 課題レポート及び最終レポート 30%</li> </ul>		
12. 受講生への メッセージ	就学後の学びの基盤は幼児期の保育の中で育まれます。子どもの学びが深いものになるかどうかは、保育者の資質にかかっています。幼児期は子どもが自ら直接環境にかかわりながら、試したり発見したり考えたりして心ゆくまで充分に遊ぶことによって、充実した生活を積み上げることができます。保育者は、保育者自身も幼児のモデルとなる重要な環境の構成員です。幼児教育にかかわる機関や関係者が連携し、相互理解を深めることができるよう、幼児教育の課題等にも視野を広げるよう意識しながら教育実習に向けて、しっかりと心構えができるよう願っております。		
13. オフィスアワー	別途通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	授業の概要、授業計画、 教育実習にのぞむ姿勢について	事前学習	幼稚園教育実習の手引きに目を通し持参する
		事後学習	プリントをまとめる (部分保育の資料集め6回目まで)
第2回	幼稚園の一日における留意事項	事前学習	プリントを読みワークシートに記入する (留意事項)
		事後学習	実習の一日における留意事項をまとめる
第3回	教育実習の意義と内容	事前学習	プリントを読みワークシートに記入する
		事後学習	意義と内容についてまとめる
第4回	記録のとりかた (ビデオを見て演習)	事前学習	プリントを読んで必要事項を記入する (記録の内容)
		事後学習	記録を完成させる
第5回	記録のとりかた (一日の反省のまとめ方)	事前学習	プリントを読んで必要事項を記入する (反省について)
		事後学習	反省を完成させる
第6回	指導案について	事前学習	指導案のプリントに目を通す。
		事後学習	指導案作成における必要事項をまとめる (主活動の資料集め10回目まで)
第7回	教材研究 (部分保育を中心に) 手遊び・歌等	事前学習	プリントを見て必要事項を記入する
		事後学習	言葉かけ等の方法を具体的に考え、保育の流

			れを把握できるようにする
第8回	教材研究（部分保育を中心に） 絵本・紙芝居等	事前学習	プリントを見て必要事項を記入する
		事後学習	言葉かけ等の方法を具体的に考え、保育の流れを把握できるようにする
第9回	シミュレーションと指導案作成 （部分保育の実際と指導案の関係）	事前学習	繰り返し行い、保育の流れを把握する
		事後学習	細案と指導案を完成させる
第10回	模擬保育の発表と反省	事前学習	模擬保育の練習と準備
		事後学習	発表者についての記録とまとめ
第11回	模擬保育の発表と反省	事前学習	模擬保育の練習と準備
		事後学習	発表者についての記録とまとめ
第12回	教材研究（部分保育を中心に）制作	事前学習	案を考えて持ち寄り、検討できるようにする
		事後学習	指導案を作成する
第13回	教材研究（部分保育を中心に）制作	事前学習	案を考えて持ち寄り、検討できるようにする
		事後学習	指導案を作成する
第14回	模擬保育の発表	事前学習	模擬保育の練習と準備
		事後学習	発表者についての記録とまとめ
第15回	まとめ（今後の学びと課題、教育実習の目標設定）	事前学習	今までの学習を整理しておく
		事後学習	幼稚園教育実習の目標作成

\*2019年度以降入学生より、教育実習にかかわる単位取得は、教職課程再課程認定に伴い「教育実習指導（事前指導）」、「教育実習（4週）」および「教育実習事後指導（1時間）」におけるすべての履修によって単位取得が認定されることとなった。